

2008年度中間決算説明会



株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group, Inc.

2008年11月

目次

2008年度中間決算概要

・決算概要Ⅰ－①<P/L:連結・2行合算>	2
・決算概要Ⅰ－②<P/L:各行>	3
・決算概要Ⅱ－①<B/S:連結・2行合算>	4
・決算概要Ⅱ－②<B/S:各行>	5
・トップラインの増減要因①～資金利益	6
・トップラインの増減要因②～非金利収入	7
・トップラインの増減要因③～経費	8
・有価証券関係損益	9
・有価証券残高・評価損益①	10
・有価証券残高・評価損益②	11
・与信費用・不良債権	12
・自己資本の状況	13
・繰延税金資産	14
・業績予想	15

営業の実績

・貸出金	17
・住宅ローン	18
・預貸金利ざや①	19
・預貸金利ざや②	20
・投資型金融商品	21
・ポートフォリオ(円貨債券)	22

経営戦略

・経営健全化計画	24
・リテール戦略	25
・中小企業取引の拡大	26
・個人向けローン商品等の拡充	27
・広域ネットワーク	28
・海外ビジネス支援	29
・資本政策	30

2008年度中間決算概要

決算概要 I ー①<P/L:連結・2行合算>

平成20年9月26日公表

<ほくほくFG連結> (億円)	[08/9期業績予想]	08/9期	増減	07/9期
経常収益	[1,230]	1,238	▲19	1,257
経常利益	[215]	196	▲130	327
中間純利益	[370]	375	+210	164

<2行合算+分割子会社> (億円)

コア業務粗利益	[870]	875	▲28	904
資金利益		663	▲15	679
うち国内部門		655	▲21	676
役務取引等利益		133	▲30	164
特定取引利益		9	+5	3
その他業務利益(国債等債券損益を除く)		69	+12	56
経費(臨時処理分を除く)(▲)	[460]	456	+6	449
コア業務純益	[410]	419	▲35	454
国債等債券損益		▲16	▲21	5
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)		402	▲57	459
与信費用(▲)	[130]	156	+27	128
株式等損益		▲35	▲24	▲11
経常利益	[225]	200	▲119	320
特別損益		▲2	+25	▲27
法人税等(▲)		▲186	▲316	130
中間純利益	[385]	385	+222	162

<ほくほくFG連結>

中間純利益 07/9比 +210億円

<2行合算+分割子会社>

コア業務純益 07/9比 ▲35億円

…粗利益減少、経費増加

経常利益 07/9比 ▲119億円

…与信費用増加、株式等損益悪化

中間純利益 07/9比 +222億円

…法人税等調整額の減少

連単差の内訳

(億円)	08/9期	増減	07/9期
差額 A-B	▲9	▲12	2
その他子会社	3	▲5	9
のれん消却	▲12	▲0	▲11
連結調整	▲1	▲5	4

決算概要 I ー②<P/L:各行>

(億円)	<北陸銀行+分割子会社>			<北海道銀行>		
	08/9期	増減	07/9期	08/9期	増減	07/9期
コア業務粗利益	500	▲33	533	375	+4	370
資金利益	376	▲9	386	286	▲6	292
うち国内部門	371	▲16	388	283	▲5	288
役務取引等利益	82	▲19	101	51	▲11	62
特定取引利益	9	+5	3	-	-	-
その他業務利益(国債等債券損益を除く)	32	▲9	42	37	+22	14
経費(臨時処理分を除く)(▲)	257	+1	256	198	+5	192
コア業務純益	242	▲34	277	176	▲1	177
国債等債券損益	▲4	▲6	1	▲11	▲15	3
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	237	▲40	278	164	▲16	181
与信費用(▲)	100	+11	88	56	+16	39
株式等損益	▲33	▲31	▲2	▲2	+6	▲8
経常利益	102	▲86	189	98	▲32	130
特別損益	▲1	+17	▲19	▲0	+7	▲8
法人税等(▲)	▲206	▲283	77	19	▲33	52
中間純利益	307	+214	92	77	+8	69

決算概要Ⅱ ①<B/S:連結・2行合算>

<2行合算+分割子会社> (億円)	08/9末	増減	07/9末
貸出金	70,063	+1,113	68,950
うち中小企業等	49,770	▲473	50,244
うち個人ローン	18,720	+801	17,918
有価証券	17,458	+475	16,983
預金	85,518	+1,127	84,390
うち個人預金	60,484	+2,322	58,161
個人預かり資産	68,652	+1,351	67,300
預金(円貨)	60,275	+2,310	57,965
投資型金融商品	8,376	▲959	9,335
外貨預金	208	+12	196
公共債	3,248	▲61	3,310
投資信託	4,919	▲909	5,829
<2行合算+分割子会社> (億円)	08/9末	増減	08/3末
金融再生法開示債権	2,531	▲75	2,607
金融再生法開示債権比率	3.48%	▲0.16%	3.64%
<ほくほくFG連結> (億円)	08/9末	増減	08/3末
自己資本比率	10.39%	+0.00%	10.39%
Tier1比率	7.36%	▲0.12%	7.48%
繰延税金資産(ネット)対Tier1比率	24.08%	+7.98%	16.10%
その他有価証券の評価差額	▲249	▲158	▲90

<2行合算+分割子会社>

貸出金 07/9比+1,113億円
 …個人ローンを中心に増加
有価証券 07/9比+ 475億円
 …地方債を中心に増加
預金 07/9比+1,127億円
 …個人預金を中心に増加
個人預かり資産 07/9比+1,351億円
 …個人預金は順調に増加、投信は減少
開示債権 08/3比 ▲ 75億円
開示債権比率 08/3比 ▲ 0.16%
 …引き続き減少傾向

<ほくほくFG連結>

自己資本比率 10.39%
 …公的資金一部返済(250億円)
有価証券の評価差額 ▲249億円
 …債券評価損の拡大
 …サブプライム関連は無し

決算概要Ⅱ ー②<B/S:各行>

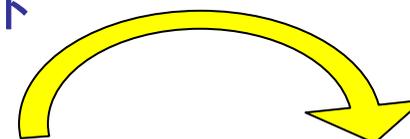
(億円)	〈北陸銀行+分割子会社〉			〈北海道銀行〉		
	08/9末	増減	07/9末	08/9末	増減	07/9末
貸出金	42,459	+546	41,913	27,603	+566	27,036
うち中小企業等	29,699	▲623	30,323	20,071	+150	19,921
うち個人ローン	9,542	+637	8,904	9,177	+163	9,014
有価証券	8,337	▲63	8,400	9,120	+538	8,582
預金	49,626	+413	49,213	35,891	+714	35,177
うち個人預金	33,880	+1,229	32,650	26,604	+1,093	25,510
個人預かり資産	39,132	+453	38,679	29,519	+897	28,621
預金(円貨)	33,726	+1,220	32,505	26,549	+1,089	25,459
投資型金融商品	5,406	▲766	6,173	2,970	▲192	3,162
外貨預金	153	+8	145	54	+3	51
公共債	2,112	▲150	2,263	1,135	+88	1,047
投資信託	3,139	▲625	3,765	1,779	▲284	2,064
	08/9末	増減	08/3末	08/9末	増減	08/3末
金融再生法開示債権	1,597	▲38	1,635	935	▲37	972
金融再生法開示債権比率	3.60%	▲0.12%	3.72%	3.29%	▲0.23%	3.52%
自己資本比率	10.26%	+0.16%	10.10%	9.68%	▲0.45%	10.13%
Tier1比率	7.12%	+0.18%	6.94%	6.94%	▲0.80%	7.74%
繰延税金資産(ネット)対Tier1比率	29.26%	+10.07%	19.19%	19.58%	+5.85%	13.73%
その他有価証券の評価差額	▲39	▲66	27	▲109	▲91	▲17

トップラインの増減要因① ～資金利益

- 貸出金・有価証券残高は積み上げるも、利ざや縮小
⇒ 預金金利の上昇、競争激化による貸出金利回り低下

【資金利益(国内部門)の増減要因】

(億円、%)	07/9期			08/9期			増減			要因分析		08/3期			09/3期計画 (国内部門)	
	平残	利回	利息	平残	利回	利息	平残	利回	利息	平残	レト	平残	利回	利息	平残	利回り
〈2行合算〉																
資金利益			674			653			▲21					1,357	2行合算	
貸出金	67,211	2.04%	690	68,586	2.03%	699	1,375	▲0.01%	9	14	▲4	67,739	2.07%	1,403	平残	利回り
有価証券	16,387	1.03%	85	17,003	0.98%	83	615	▲0.05%	▲1	3	▲4	16,443	1.03%	170	貸出金	+1,700 ▲0.04%
預金・NCD	84,274	0.25%	105	85,613	0.30%	133	1,339	0.05%	27	1	25	84,042	0.26%	224	有価証券	+ 600 +0.02%
															預金・NCD	+1,500 +0.05%
〈北陸銀行〉																
資金利益			385			370			▲15					780	北陸銀行	
貸出金	40,668	1.98%	403	41,672	1.94%	406	1,003	▲0.04%	2	9	▲7	41,002	2.00%	820	平残	利回り
有価証券	7,812	1.02%	40	7,838	1.02%	40	25	0.00%	0	0	0	7,834	1.08%	84	貸出金	+1,200 ▲0.07%
預金・NCD	48,637	0.25%	62	49,411	0.31%	78	773	0.06%	16	1	15	48,556	0.27%	133	有価証券	+ 100 ▲0.01%
															預金・NCD	+1,100 +0.05%
〈北海道銀行〉																
資金利益			288			283			▲5					577	北海道銀行	
貸出金	26,542	2.15%	286	26,914	2.17%	293	371	0.02%	6	4	2	26,736	2.17%	582	平残	利回り
有価証券	8,575	1.05%	45	9,165	0.94%	43	590	▲0.11%	▲1	2	▲4	8,608	0.99%	85	貸出金	+ 500 +0.02%
預金・NCD	35,636	0.24%	43	36,202	0.29%	54	566	0.05%	10	0	9	35,486	0.25%	90	有価証券	+ 500 +0.04%
															預金・NCD	+ 400 +0.05%



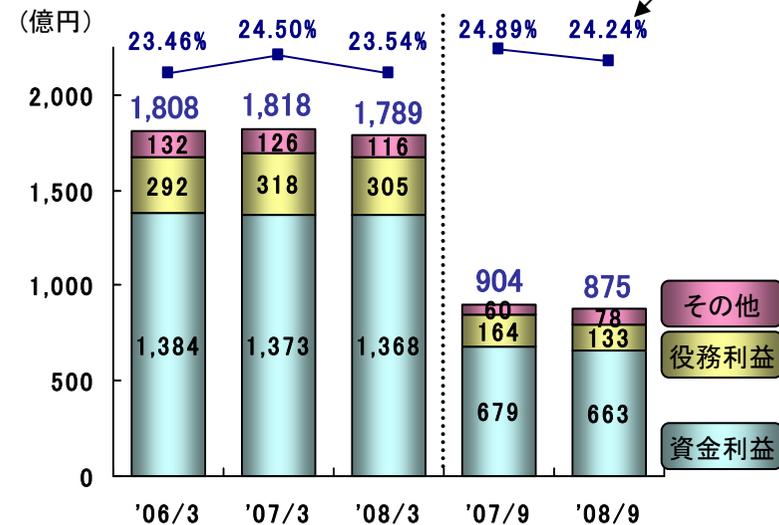
トップラインの増減要因② ～非金利収入

- 市場環境悪化を背景に投信手数料減少
- 保険手数料は増加
- 金融派生商品収益は増加

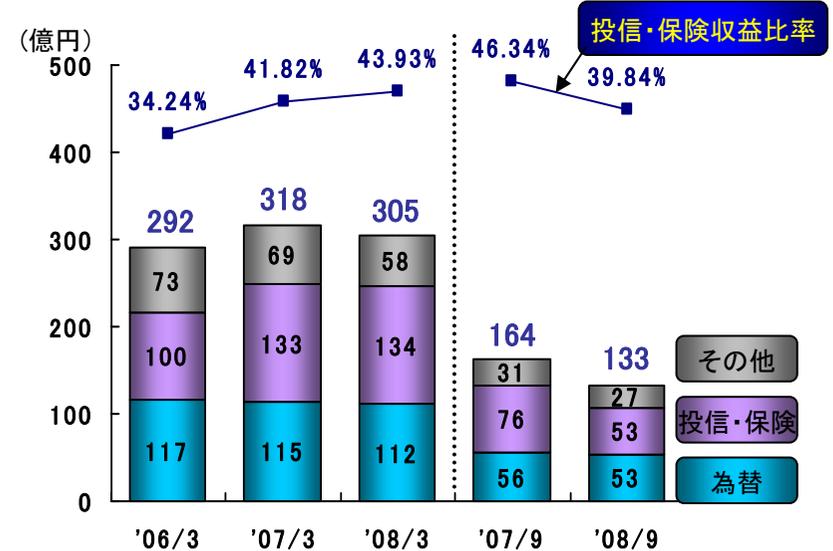
【非金利収入の増減要因】

〈2行合算+分割子会社〉(億円)	08/9期	増減	07/9期
(1) 役務取引等利益	133	▲30	164
役務取引等収益	199	▲28	228
うち受入為替手数料	64	▲2	66
うち投資信託手数料	27	▲30	58
うち保険手数料	25	+6	18
役務取引等費用	65	+1	63
うち支払為替手数料	10	▲0	10
うちコンビニATM手数料	10	+0	9
うちローン保険料・保証料	41	+0	41
(2) 特定取引利益	9	+5	3
(3) その他業務利益(国債等債券損益を除く)	69	+12	56
うち外為売買損益(ネット)	41	▲12	53
うち金融派生商品収益	28	+24	3
(4) 非金利収入計 (1)+(2)+(3)	212	▲12	225
(5) コア業務粗利益	875	▲28	904
(6) 非金利収入比率 (4)/(5)	24.24%	▲0.65%	24.89%

【コア業務粗利益】〈2行合算+分割子会社〉 非金利収入比率



【役務取引等利益】〈2行合算〉



トップラインの増減要因③ ～経費

➤ スタッフ増、システム投資等により経費は増加

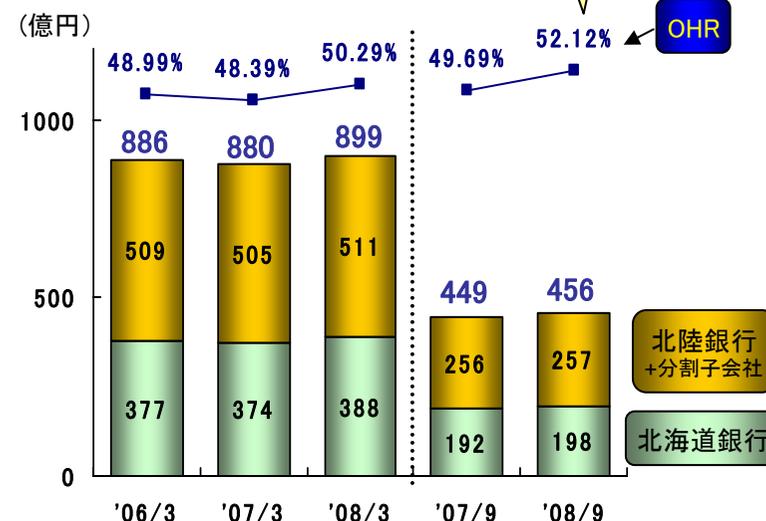
【経費の増減要因】

〈2行合算+分割子会社〉(億円)	08/9期	増減	07/9期
経費	456	+6	449
人件費	205	+4	201
物件費	224	+3	221
税金	26	▲0	26
OHR	52.12%	+2.43%	49.69%
従業員数(嘱託、パート、派遣社員を除く)(A)	4,414	+74	4,340
スタッフ数(B)	4,166	+126	4,040
スタッフ比率(B)/{(A)+(B)}	48.55%	+0.34%	48.21%

※OHR=(経費/コア業務粗利益)

※スタッフ比率=(嘱託行員+契約社員+臨時雇+派遣・直接雇用パート)÷(正行員+嘱託行員+契約社員+臨時雇+派遣・直接雇用パート)

【経費・OHRの推移】〈2行合算+分割子会社〉



人件費 07/9比+4億円
 ……営業力強化のための人員増
 物件費 07/9比+3億円
 ……システム投資等

有価証券関係損益

- 国債等債券損益 ▲16億円 ~リーマン債等
- 株式等損益 ▲35億円 ~株価下落を主因に減損処理

【有価証券関係損益】

(億円)	〈2行合算〉			〈北陸銀行〉			〈北海道銀行〉		
	08/9期	増減	07/9期	08/9期	増減	07/9期	08/9期	増減	07/9期
国債等債券損益	▲16	▲21	5	▲4	▲6	1	▲11	▲15	3
売却益	11	+5	6	6	+5	1	5	▲0	5
売却損	10	+8	1	0	+0	0	10	+8	1
償還損	6	+6	—	—	—	—	6	+6	—
償却	11	+11	—	11	+11	—	—	—	—
株式等損益	▲35	▲24	▲11	▲33	▲31	▲2	▲2	+6	▲8
売却益	3	▲0	3	3	▲0	3	0	▲0	0
売却損	0	▲3	3	0	▲0	0	0	▲3	3
償却	38	+27	11	36	+30	5	2	▲3	5

「減損処理」は自己査定の区分ごとに次のとおり実施

要注意先以下	時価が取得原価に比べ下落
正常先	時価が取得原価の50%以上下落、又は、時価が取得原価の30%超50%未満下落かつ市場価格が一定水準以下で推移等

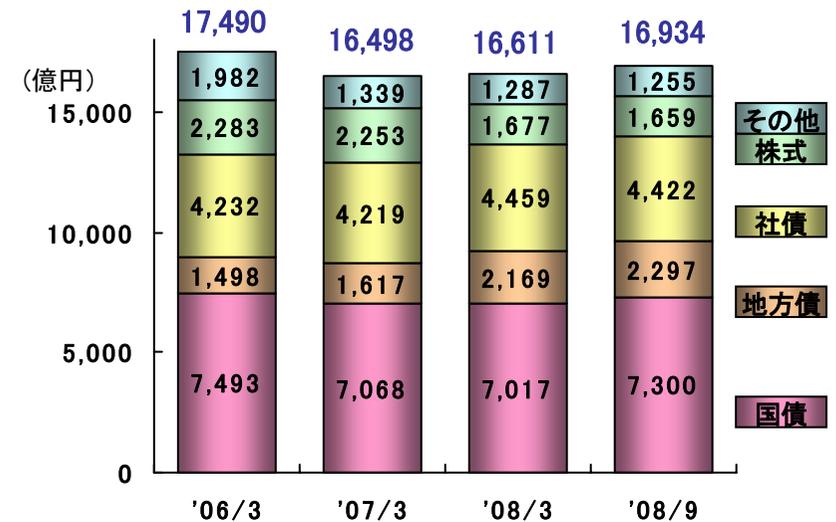
有価証券残高・評価損益①

- 有価証券残高は国債・地方債を中心に増加
- 債券評価損が拡大

【有価証券残高】

〈ほくほくFG連結〉(億円)	08/9末	増減	08/3末
有価証券	16,934	+323	16,611
国債	7,300	+282	7,017
地方債	2,297	+127	2,169
社債	4,422	▲36	4,459
株式	1,659	▲18	1,677
その他	1,255	▲31	1,287

【有価証券残高の推移】



【有価証券の評価損益】

〈ほくほくFG連結〉(億円)	取得原価			貸借対照表計上額			評価差額		
	08/9末	増減	08/3末	08/9末	増減	08/3末	08/9末	増減	08/3末
その他有価証券	14,893	+597	14,296	14,644	+438	14,206	▲249	▲158	▲90
株式	1,225	▲6	1,231	1,368	+4	1,364	142	+10	132
債券	12,439	+585	11,854	12,150	+457	11,693	▲288	▲128	▲160
その他	1,228	+18	1,210	1,125	▲22	1,148	▲102	▲40	▲62

有価証券残高・評価損益②

➤ 証券化商品にはサブプライム関連・SIV関連資産はない

【証券化商品の状況】

<2行合算>

(億円)

	08年9月末残高					
	証券化商品 ()内は評価損益					
		①RMBS	②CMBS	③CDO	④ABS	
有価証券	17,458	(△4) 268	(△4) 222	(△0) 3	(△0) 14	(△0) 26
国債	7,264	—	—	—	—	—
地方債	2,297	—	—	—	—	—
社債	4,472	(△0) 36	(△0) *1 8	(△0) 3	(△0) 9	(△0) 13
株式	2,168	—	—	—	—	—
外国債券	828	(△4) 232	(△4) *2 214	—	(△0) *3 4	(△0) *4 12
その他証券	426	—	—	—	—	—
金銭の信託	58	(△0) 18	—	(△0) 18	—	(△0) 0
買入金銭債権	1,671	1,364	*1 1,323	18	—	22

(*1)RMBSは、国内金融機関の住宅ローン債権を裏付資産とするものが大半。

(*2)外国債券のRMBSは、米国政府全額出資の連邦政府抵当金庫(ジニーメイ)保証付債のみ。

(*3)CDS(クレジットデフォルトスワップ)を利用した証券化商品は、CDO(格付AAA格)4億円のみ。

(*4)外国証券のABS(格付A格)の裏付資産は、国内企業関連の転換社債やユーロ円債。

➤ 変動利付国債の時価は市場価格で評価

【変動利付国債の評価損益】

(億円)

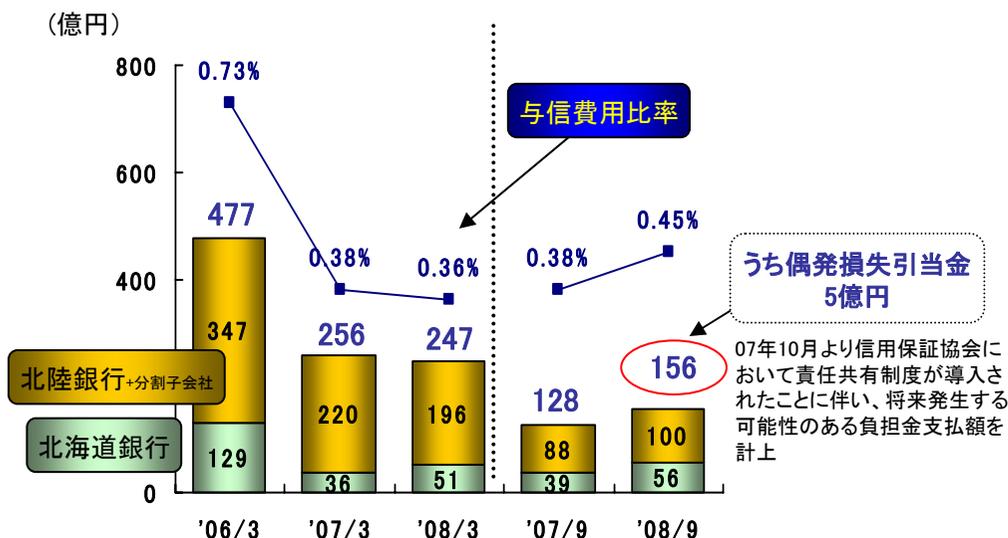
	<2行合算>	<北陸銀行>	<北海道銀行>
評価損益(市場価格)	▲242	▲61	▲181
<参考> 評価損益(理論価格)	17	30	▲12
<参考> 理論価格による自己資本比率の試算値	FG連結 10.70%	10.35%	9.99%

※変動利付国債の時価は市場価格に基づいておりますが、理論価格で試算した場合の評価損益及び自己資本比率は<参考>のとおりです。

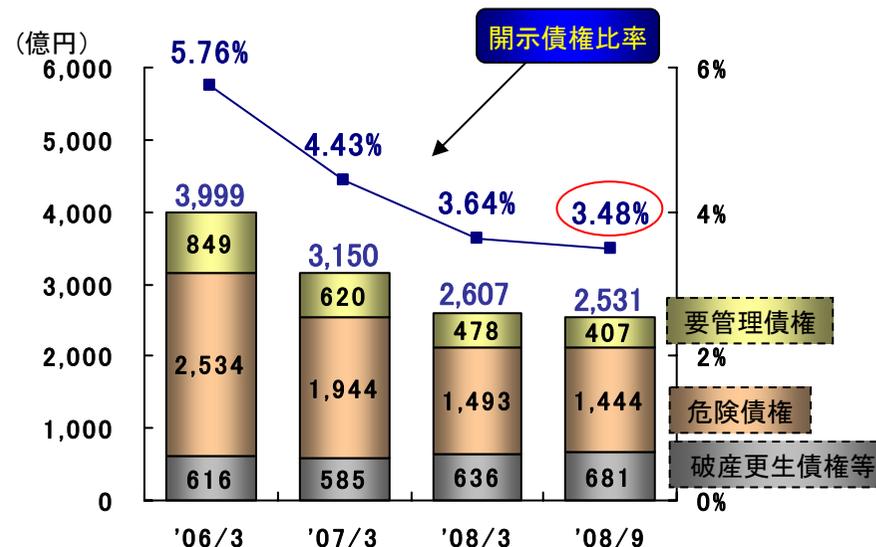
与信費用・不良債権

- 与信費用 156億円(07/9比+27億円)、与信費用比率 0.45% (07/9比+0.07%)
- 開示債権比率 3.48%(08/3比▲0.16%)・・・引き続き改善傾向

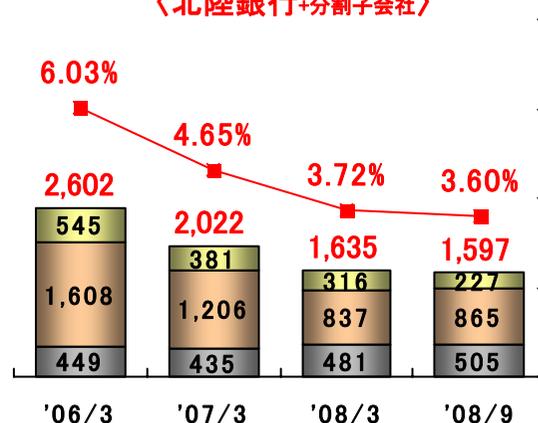
【与信費用】〈2行合算+分割子会社〉



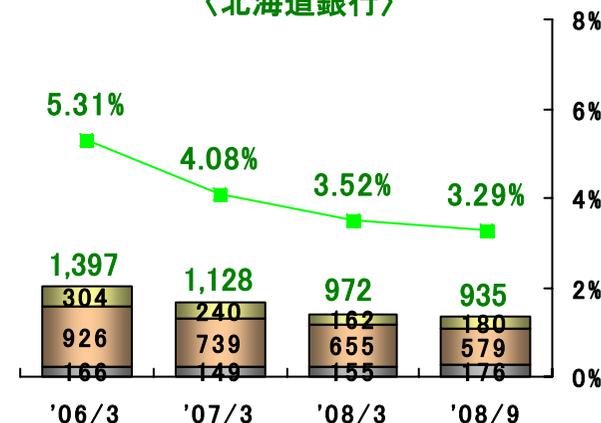
【金融再生法開示債権】〈2行合算+分割子会社〉



〈北陸銀行+分割子会社〉



〈北海道銀行〉



※与信費用

=不良債権処理額+一般貸倒引当金繰入

※与信費用比率

=与信費用÷貸出金平均残高

自己資本の状況

- 自己資本比率は前期末と同じ10.39%
- 公的資金250億円（取得総額301億円）返済し、残り599億円

【自己資本比率】

〈ほくほくFG連結〉(億円)	08/9末	増減	08/3末
自己資本比率	10.39%	+0.00%	10.39%
Tier1比率	7.36%	▲0.12%	7.48%
Tier1	3,988	▲27	4,015
うち優先株式(公的資金)	599	▲250	850
うち優先株式(民間)	537	-	537
Tier2	1,660	+83	1,577
自己資本合計	5,634	+58	5,575
リスクアセット	54,177	+550	53,626
信用リスク	50,712	+544	50,168
オペレーショナルリスク	3,464	+6	3,458

【自己資本比率・公的資金残高の推移】



'07/3 パーセルⅡ
信用リスク「標準的手法」
オペリスク「粗利益配分手法」

'07/8
公的資金350億円返済
(取得総額400億円)

'08/6
公的資金250億円返済
(取得総額301億円)

【アウトライヤー比率】

(億円)	〈北陸銀行〉			〈北海道銀行〉		
	08/9末	増減	08/3末	08/9末	増減	08/3末
金利リスク量(99パーセンタイル値)	333	▲28	362	321	+33	287
アウトライヤー比率	10.12%	▲1.04%	11.16%	15.06%	+1.83%	13.23%

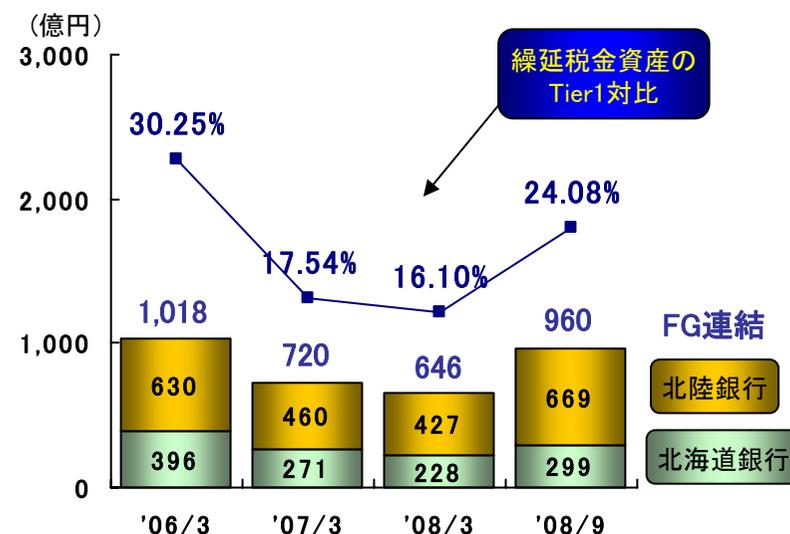
繰延税金資産

- 繰延税金資産 960億円 (08/3比+313億円)
- Tier1対比 24.08% (08/3比 +7.98%)

【繰延税金資産の発生の内訳】

〈ほくほくFG連結〉 (億円)	08/9末	増減	08/3末
貸倒引当金損金算入限度超過額	766	+7	759
減価償却損金算入限度超過額	20	▲0	20
退職給付引当金	157	+1	156
有価証券評価損否認額	117	▲10	128
その他有価証券評価差額	96	+54	42
その他	49	+0	48
繰越欠損金	290	▲6	297
(1) 繰延税金資産小計	1,498	+45	1,453
(2) 評価性引当額	470	▲266	736
(3) 繰延税金資産合計 (1)-(2)	1,028	+311	716
(4) 繰延税金負債合計	67	▲2	69
(5) 繰延税金資産の純額 (3)-(4)	960	+313	646

【繰延税金資産の推移】



(億円)

	〈北陸銀行〉		
	08/9末	増減	08/3末
(1) 繰延税金資産小計	1,068	▲10	1,078
(2) 評価性引当額	393	▲245	638
(3) 繰延税金資産合計 (1)-(2)	675	+235	439
(4) 繰延税金負債合計	6	▲5	11
(5) 繰延税金資産の純額 (3)-(4)	669	+241	427

〈北海道銀行〉

	08/9末	増減	08/3末
(1) 繰延税金資産小計	328	+51	277
(2) 評価性引当額	27	▲19	47
(3) 繰延税金資産合計 (1)-(2)	301	+70	230
(4) 繰延税金負債合計	1	▲0	1
(5) 繰延税金資産の純額 (3)-(4)	299	+71	228

業績予想

【業績予想】

〈ほくほくFG連結〉

(億円)	中間期 実績	通期 予想	前年度比
経常収益	1,238	2,460	▲152
経常利益	196	430	▲233
当期純利益	375	465	+78

【配当予想】

〈ほくほくFG単体〉

	中間 予想	期末 予想	年間 予想	前年度比
普通株式	-	3円00銭	3円00銭	0円50銭
第1種優先株式	3円85銭	3円85銭	7円70銭	-
第4種優先株式	3円31銭	3円31銭	6円62銭	-
第5種優先株式	7円50銭	7円50銭	15円00銭	-

〈2行合算+分割子会社〉

(億円)	中間期 実績	通期 予想	前年度比
経常収益	1,132	2,240	▲136
コア業務粗利益	875	1,740	▲49
経費	456	930	+30
コア業務純益	419	810	▲79
与信費用	156	280	+32
経常利益	200	440	▲222
当期純利益	385	490	+87

〈北陸銀行+分割子会社〉

	中間期 実績	通期 予想	前年度比
経常収益	655	1,300	▲115
コア業務粗利益	500	1,000	▲56
経費	257	520	+8
コア業務純益	242	480	▲65
与信費用	100	200	+3
経常利益	102	200	▲167
当期純利益	307	330	+106

〈北海道銀行〉

	中間期 実績	通期 予想	前年度比
経常収益	477	940	▲20
コア業務粗利益	375	740	+7
経費	198	410	+21
コア業務純益	176	330	▲14
与信費用	56	80	+28
経常利益	98	240	▲54
当期純利益	77	160	▲18

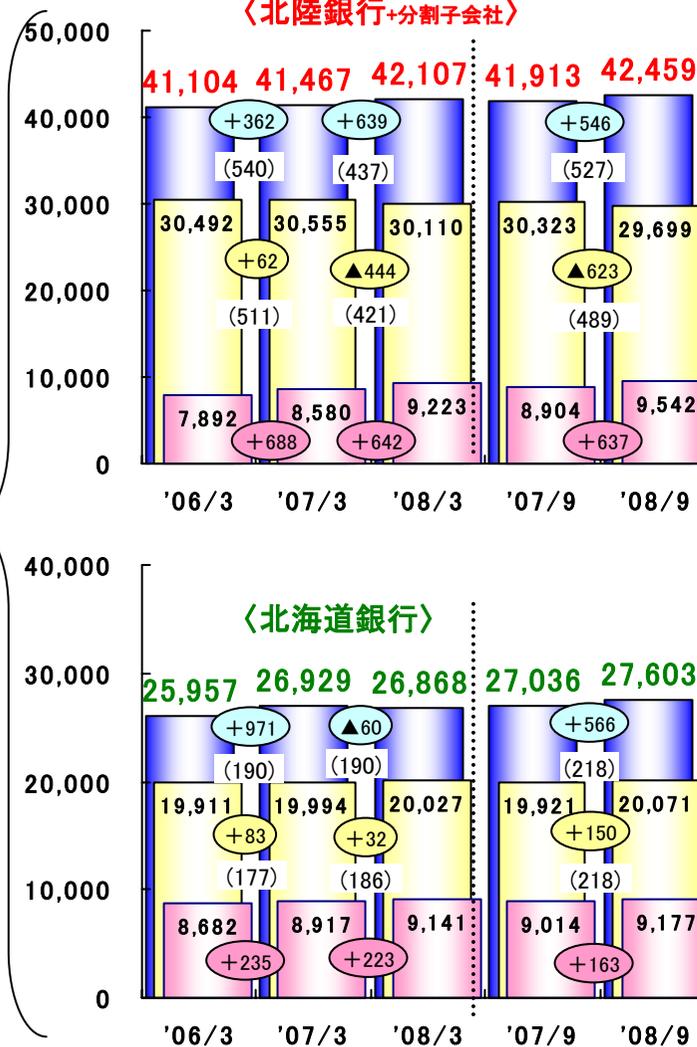
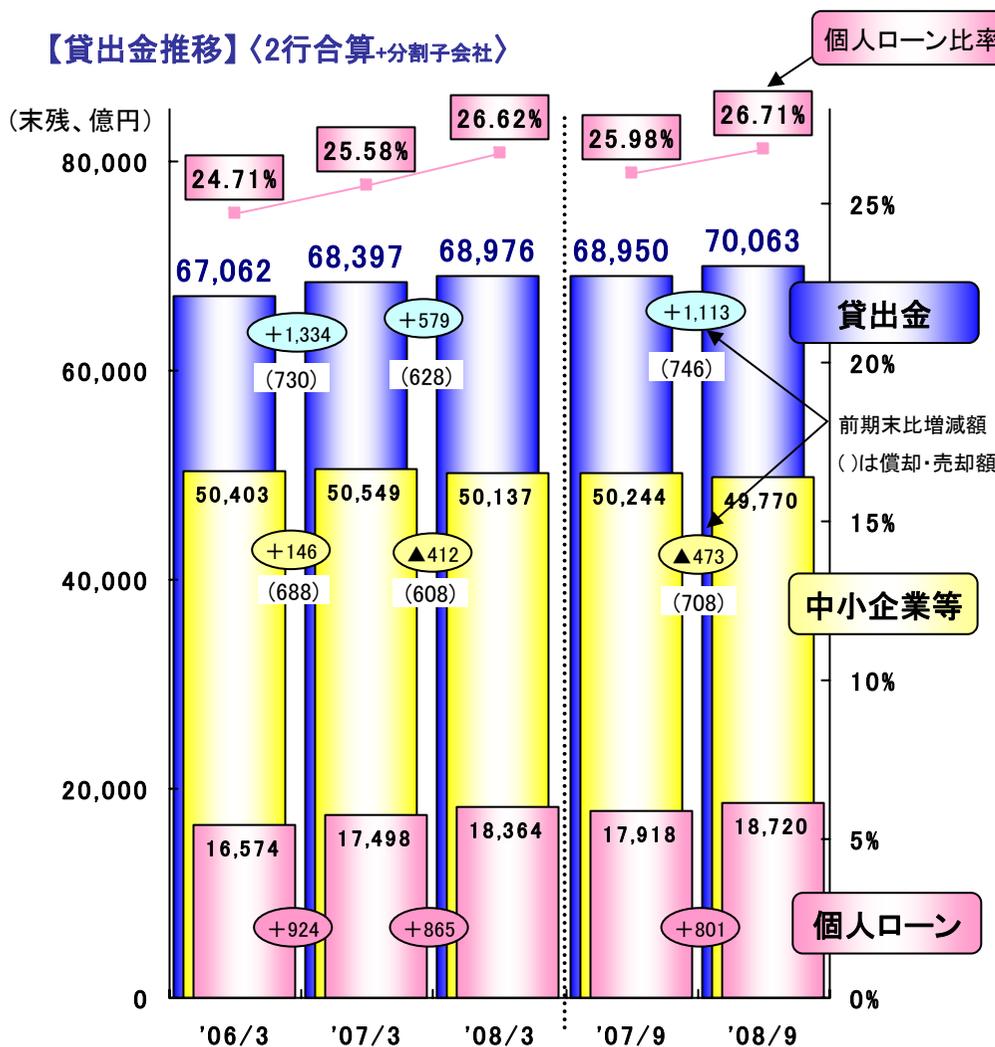
営業の実績

貸出金

- 貸出金 07/9比 +1,113億円(+1.6%)
- 中小企業等向け 07/9比 ▲473億円(▲0.9%)
- 個人ローン 07/9比 +801億円(+4.4%)

※償却・売却要因 746億円
(うち中小企業向け708億円)

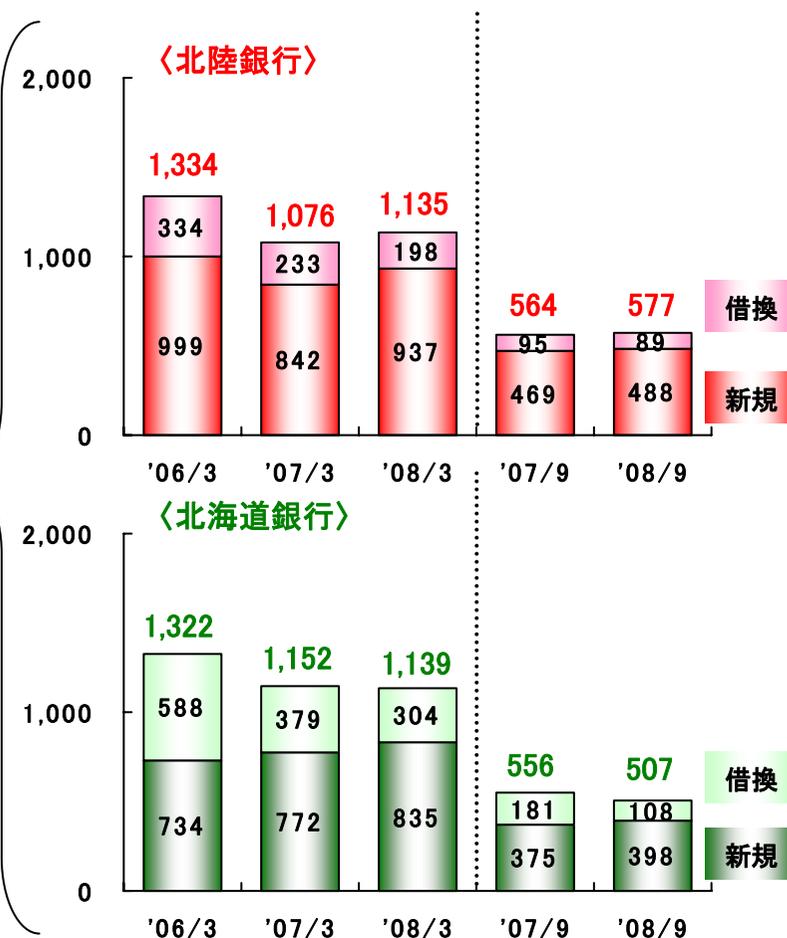
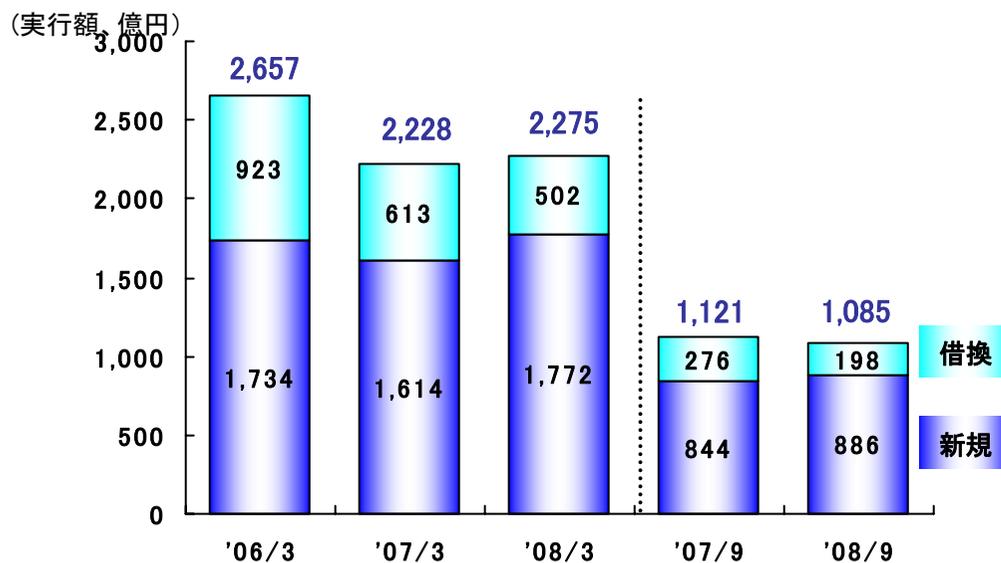
【貸出金推移】〈2行合算+分割子会社〉



住宅ローン

- 住宅ローン実行額は前年並みを維持
- 住宅系ローン残高は374億円増加（08/3比）

【住宅ローン実行額の推移】〈2行合算〉



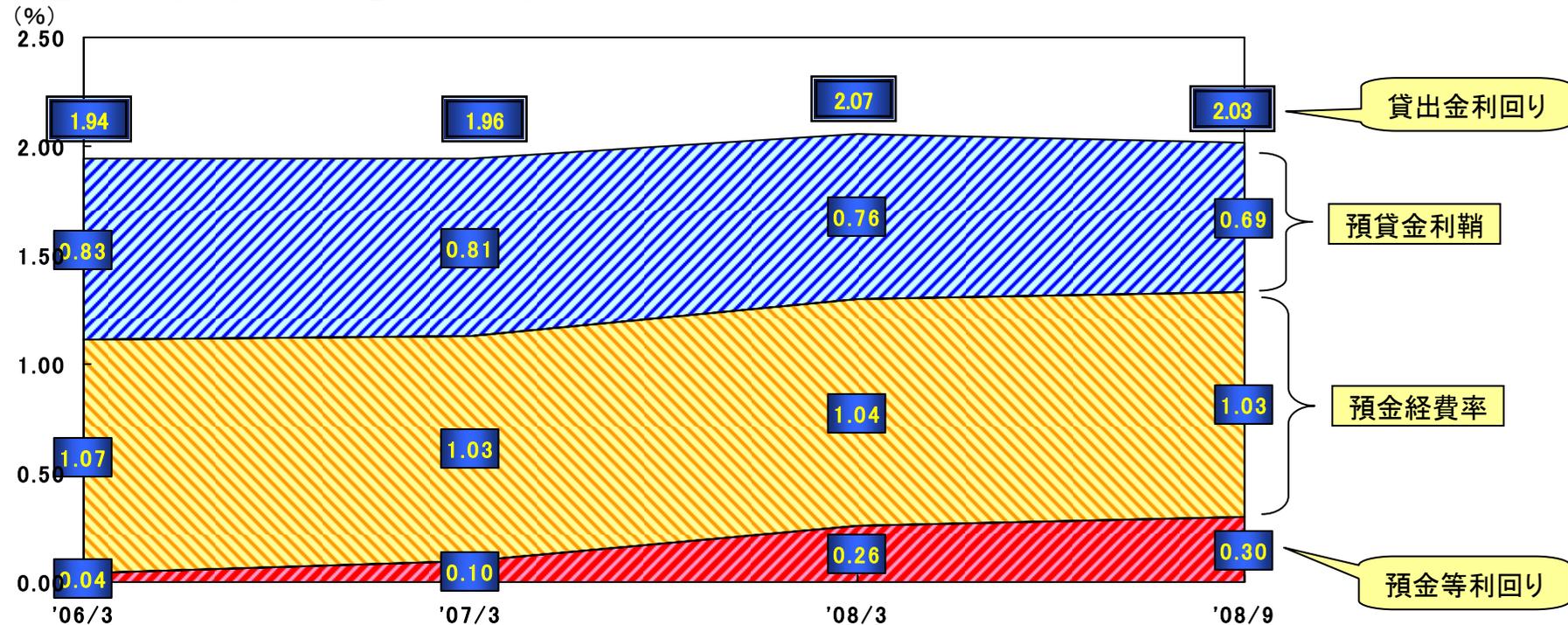
【住宅系ローン残高の推移】

(億円)	〈2行合算〉				〈北陸銀行〉				〈北海道銀行〉			
	06/3末	07/3末	08/3末	08/9末	06/3末	07/3末	08/3末	08/9末	06/3末	07/3末	08/3末	08/9末
住宅系ローン	15,175	16,190	17,122	17,497	7,029	7,789	8,494	8,826	8,145	8,400	8,628	8,670
うち住宅ローン	13,788	14,573	15,360	15,686	6,588	7,085	7,586	7,835	7,200	7,487	7,773	7,851
うちアパートローン	1,386	1,617	1,763	1,810	441	704	908	991	945	913	854	818

預貸金利ざや①

- 貸出金利回り 08/3比 ▲0.04%
- 預金等利回り 08/3比 +0.04%
- 預貸金利ざや 08/3比 ▲0.07%

【預貸金利鞘(国内業務部門)の推移】〈2行合算〉

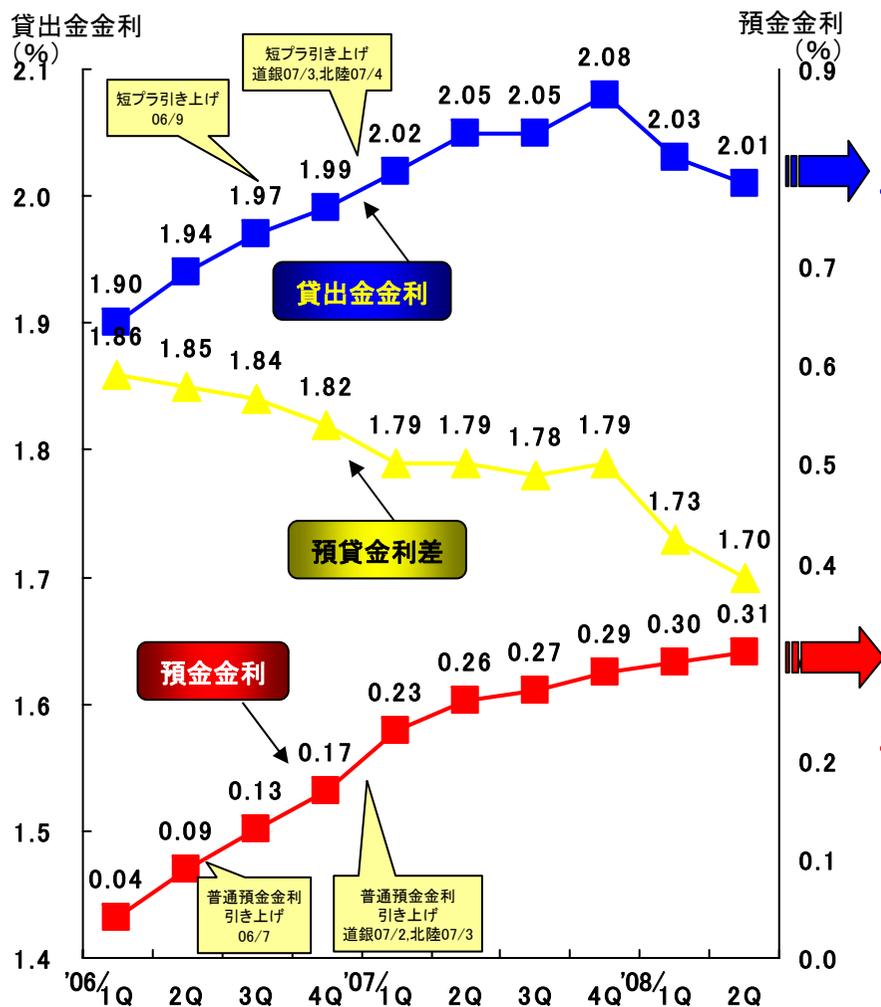


(%)	〈2行合算〉				〈北陸銀行〉				〈北海道銀行〉			
	06/3期	07/3期	08/3期	08/9期	06/3期	07/3期	08/3期	08/9期	06/3期	07/3期	08/3期	08/9期
貸出金利回り	1.94	1.96	2.07	2.03	1.85	1.88	2.00	1.94	2.09	2.07	2.17	2.17
預貸金利鞘	0.83	0.81	0.76	0.69	0.75	0.75	0.70	0.61	0.95	0.92	0.85	0.80
預金経費率	1.07	1.03	1.04	1.03	1.04	1.02	1.01	1.00	1.10	1.05	1.06	1.07
預金等利回り	0.04	0.10	0.26	0.30	0.05	0.10	0.27	0.31	0.03	0.09	0.25	0.29

預貸金利ざや②

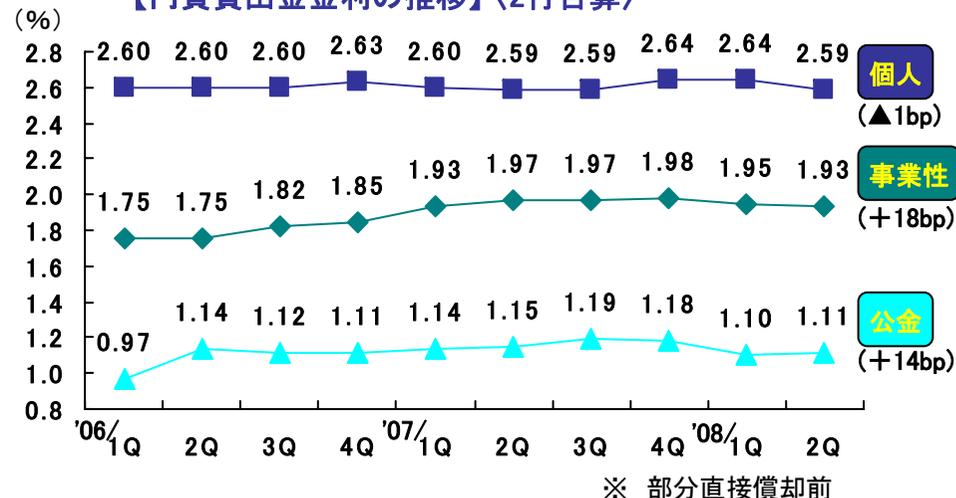
➤08/2Q貸出金利回り2.01%(06/1Q比+0.11%)、預金利回り0.31%(06/1Q比+0.27%)

【円貨預貸金利の推移】〈2行合算〉

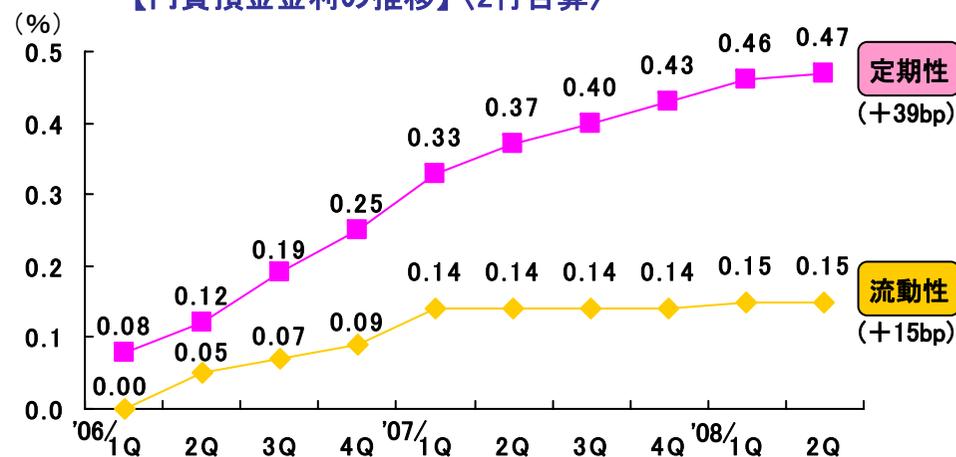


※ 内部管理ベース(約定金利ベース)

【円貨貸出金利の推移】〈2行合算〉



【円貨預金金利の推移】〈2行合算〉



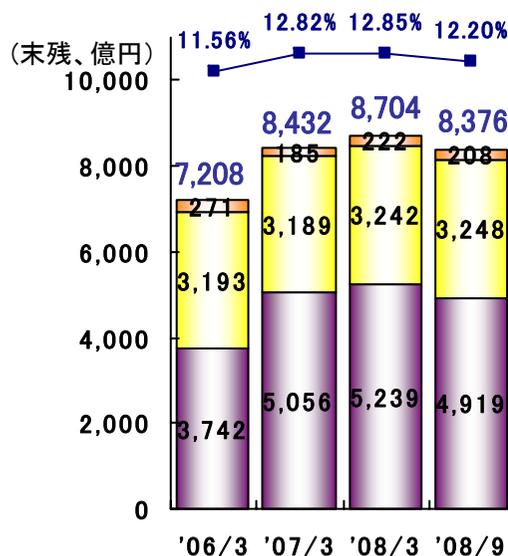
※ ()内は'06/Q1との比較 20

投資型金融商品

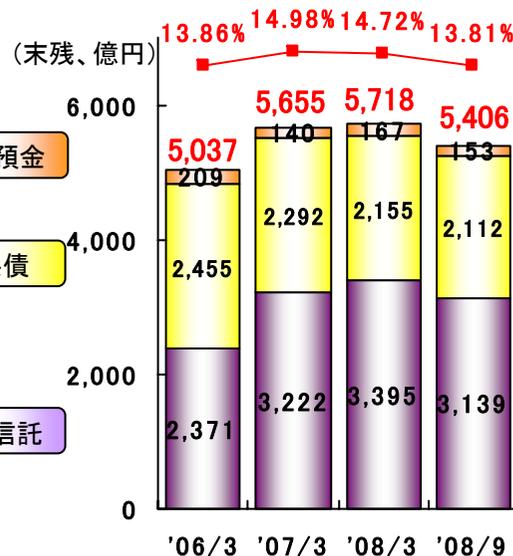
- 投資型金融商品 08/3比 ▲327億円(うち投信▲319億円)
- ⇒ 生命保険販売額は増加傾向、市場環境悪化により投信販売は減少

【投資型金融商品の推移】

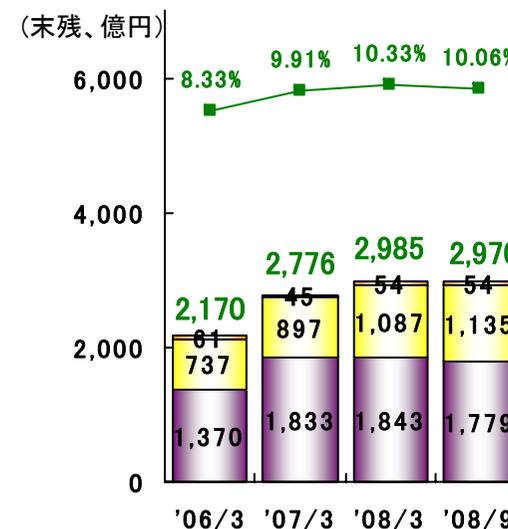
〈2行合算〉



〈北陸銀行〉



〈北海道銀行〉



【投資型金融商品販売額、手数料の推移】

〈2行合算〉

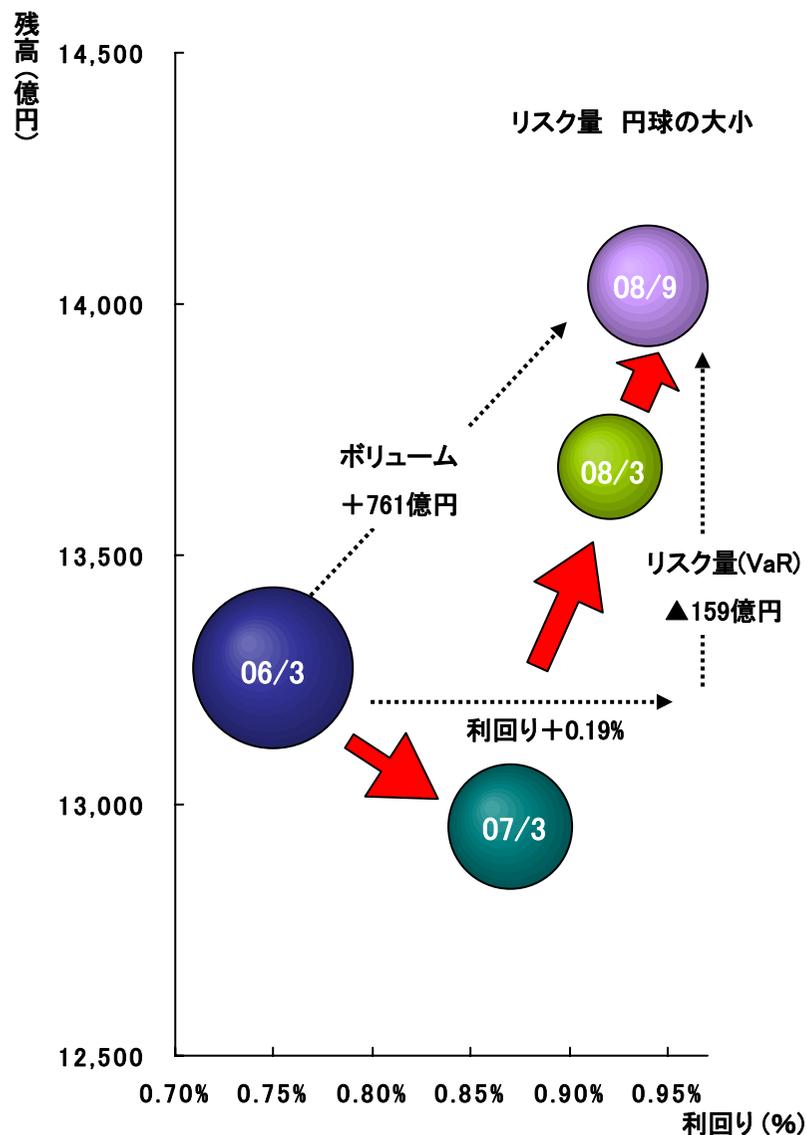
〈北陸銀行〉

〈北海道銀行〉

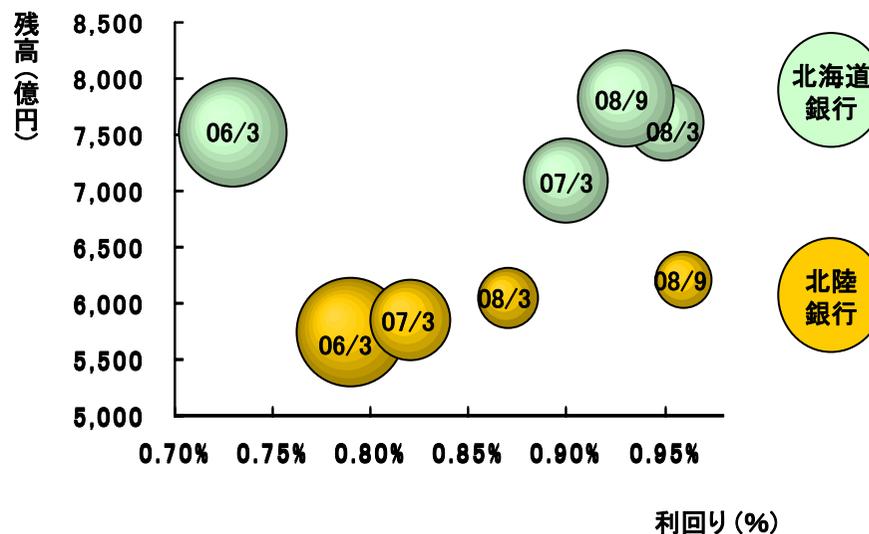
(億円)	06/下期	07/上期	07/下期	08/上期	06/下期	07/上期	07/下期	08/上期	06/下期	07/上期	07/下期	08/上期
投資信託販売額	1,868	1,899	719	593	1,359	1,422	475	329	509	477	243	263
生命保険販売額	480	369	467	506	338	224	345	354	142	145	122	151
投資信託手数料	53	58	31	27	36	42	20	17	30	16	11	10
保険手数料	22	18	25	25	16	12	18	19	16	6	7	5

ポートフォリオ(円貨債券)

【円貨債券の残高、利回り、金利リスク】(2行合算)



〈北陸銀行〉〈北海道銀行〉



(億円)	06/3期	07/3期	08/3期	08/9期
2行合算				
残高(末残)	13,273億円	12,955億円	13,676億円	14,034億円
期中平均利回り(%)	0.75%	0.87%	0.92%	0.94%
デュレーション(年)	3.07年	2.72年	2.29年	2.33年
リスク量(VaR)	452億円	276億円	210億円	293億円
北陸銀行				
残高(末残)	5,751億円	5,860億円	6,061億円	6,208億円
期中平均利回り(%)	0.79%	0.82%	0.87%	0.96%
デュレーション(年)	3.70年	3.21年	2.85年	2.41年
リスク量(VaR)	212億円	123億円	85億円	99億円
北海道銀行				
残高(末残)	7,522億円	7,094億円	7,615億円	7,826億円
期中平均利回り(%)	0.73%	0.90%	0.95%	0.93%
デュレーション(年)	2.59年	2.32年	1.85年	2.27年
リスク量(VaR)	240億円	152億円	124億円	194億円

※ 内部管理ベース

経営戦略

経営健全化計画

経営健全化計画の収益等の目標

【収益】（北陸銀行+北海道銀行）

（単位：億円）

	'08/3 実績	'09/3 計画	'10/3 計画	'11/3 計画	'12/3 計画	'08/3比 増減
業務粗利益	1,818	1,730	1,778	1,803	1,829	11
経費	899	930	950	956	952	53
うち機械化関連費用 (OHR) (業務粗利益ベース※)	134 (49.45%)	144 (53.76%)	165 (53.45%)	169 (53.02%)	165 (52.03%)	31 (2.58%)
業務純益	918	799	827	847	877	▲ 41
コア業務純益 ※	886	815	827	847	877	▲ 9
不良債権処理損失額 ※	255	280	220	220	220	▲ 35
経常利益	650	440	587	601	634	▲ 16
当期利益	390	490	347	353	373	▲ 17

- 地銀トップクラスの収益力を継続

〔'12/3月期計画〕 業務純益 877億円
当期利益 373億円

- 横浜銀行との戦略的な3行システム共同利用（'11年5月予定）に向けた投資が増加。地銀有数の効率性は維持

〔'12/3月期計画〕 OHR 52.03%

- 不良債権処理の巡航化

【剰余金残高】（ほくほくFG+北陸銀行+北海道銀行）

	'08/3 実績	'09/3 計画	'10/3 計画	'11/3 計画	'12/3 計画	'08/3比 増減
剰余金残高	1,339	1,493	1,756	2,027	2,309	970

- 公的資金の早期償還に十分な剰余金の積上げ

〔'10/3月末計画〕 剰余金 1,756億円

（一斉転換期限'10/7,8月、公的資金残額 599億円）

【自己資本比率】（ほくほくFG連結ベース）

	'08/3 実績	'09/3 計画	'10/3 計画	'11/3 計画	'12/3 計画	'08/3比 増減
自己資本比率	10.39%	10.47%	10.74%	10.92%	11.05%	0.66%
Tier I 比率	7.48%	7.45%	7.85%	8.27%	8.70%	1.22%

- 安定した財務基盤を確立

〔公的資金返済後目途〕

連結自己資本比率 9%

連結Tier1比率 6%

※ コア業務純益は、債券関係損益・一般貸倒引当繰入額を控除したベース。

※ 不良債権処理損失額は一般貸倒引当金繰入額を含む。

リテール営業力の強化

顧客利便性向上のための新規出店

支店数 (08/3) 246店 → (12/3) 250店 (4店舗増加)

営業力強化のための人員増強

従業員数 (08/3) 4,318名 → (12/3) 4,425名 (107名増員)

顧客ニーズに対応した店舗機能

ほくぎンドリームセンター (北陸銀行)
パーソナル支店 (北海道銀行)

(個人のお客様専用の店舗)
資産運用・ローン相談が中心。
休日も営業。



パーソナル支店の開店

(08年10月) 屯田
(08年12月) あいの里
※いずれも札幌市北区

ほくぎんローンプラザ (北陸銀行)
住宅ローンプラザ (北海道銀行)
ラピッド支店

(個人ローン専用の店舗) (08/9現在)
ほくぎんローンプラザ 53ヶ所(休日営業29ヶ所)
住宅ローンプラザ 12ヶ所(土曜営業2ヶ所)
ラピッド支店 24時間年中無休

チャネルの多様化・機能向上

コンビニATMの拡大

イーネット、ローソン(2行共通)
サークルK・サンクス(北陸銀行)
セブン銀行(北海道銀行)
ATMカードローン(北海道銀行) (08/9現在) 残高35億円

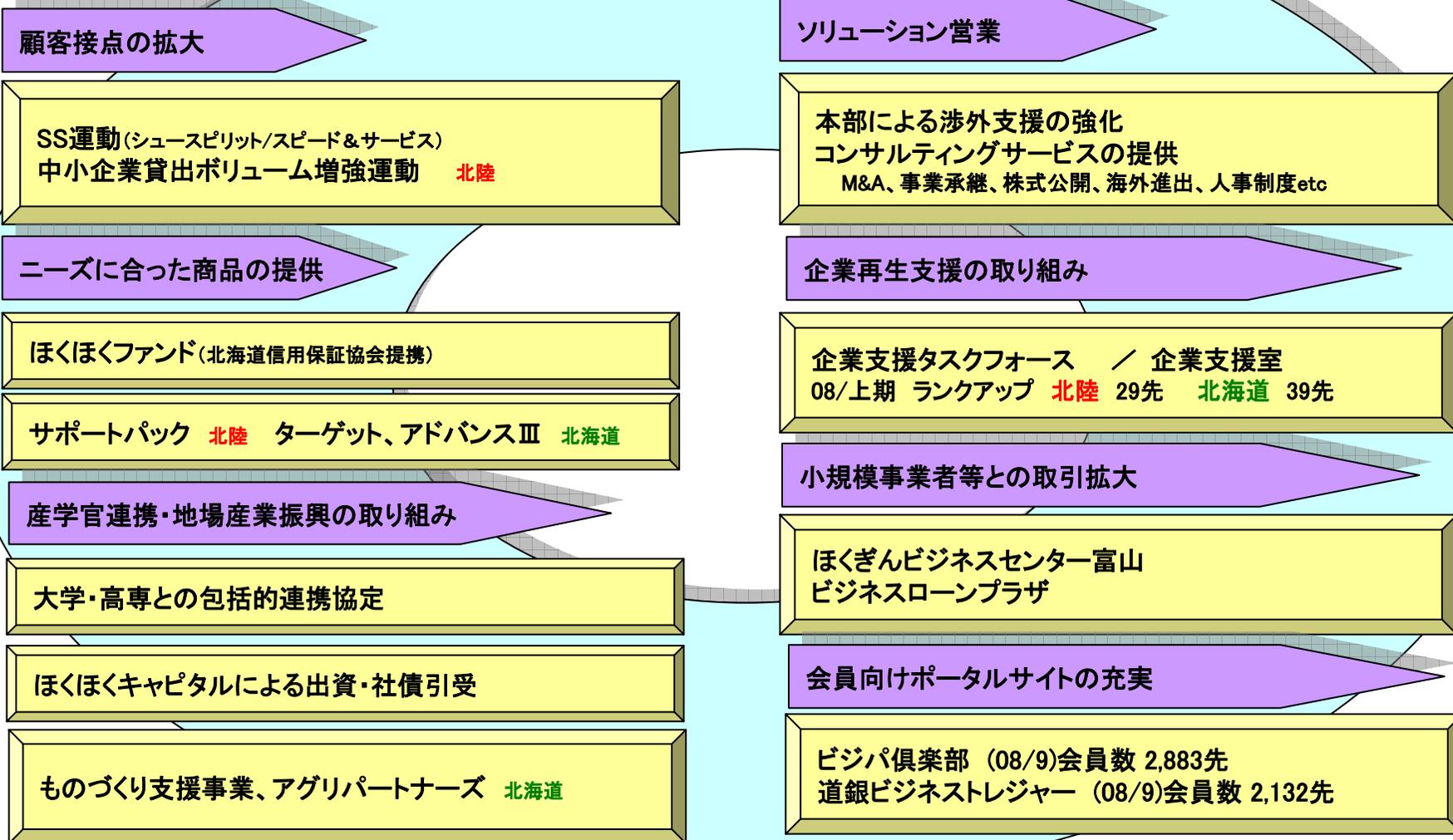
ほくぎんポイント倶楽部 (北陸銀行)
ステップDo (北海道銀行)

取引内容に応じて手数料・金利等の優遇受けられるサービス。
ステップDoには提携先企業のポイントに交換できる機能
(Doポイントクラブ)もある。
ほくぎんポイント倶楽部 (08/9現在) 会員数 882千先
ステップD0 (08/9現在) 会員数 591千先

インターネットバンキングの利便性向上

ダイレクトA (北陸銀行)
インターネットでの投資信託販売開始(08年12月)
(北海道銀行)

独自の広域ネットワークをフル活用



ローン相談専門コーナー機能の充実

北陸銀行

「ほくぎんローンプラザ」53ヶ所体制(休日営業29カ所)

北海道銀行

「道銀住宅ローンプラザ」を道内主要都市に12カ所開設(休日営業2カ所)。

商品の拡充

北陸銀行

- ・住宅ローンに「8大疾病保障」「夢ホームワイド」「女性向け」の商品ラインナップ化
- ・「カーボンオフセット付環境配慮型住宅ローン」を限定販売(08年7月)
- ・カードローン「スーパーNOW」の給振先へのセット化推進

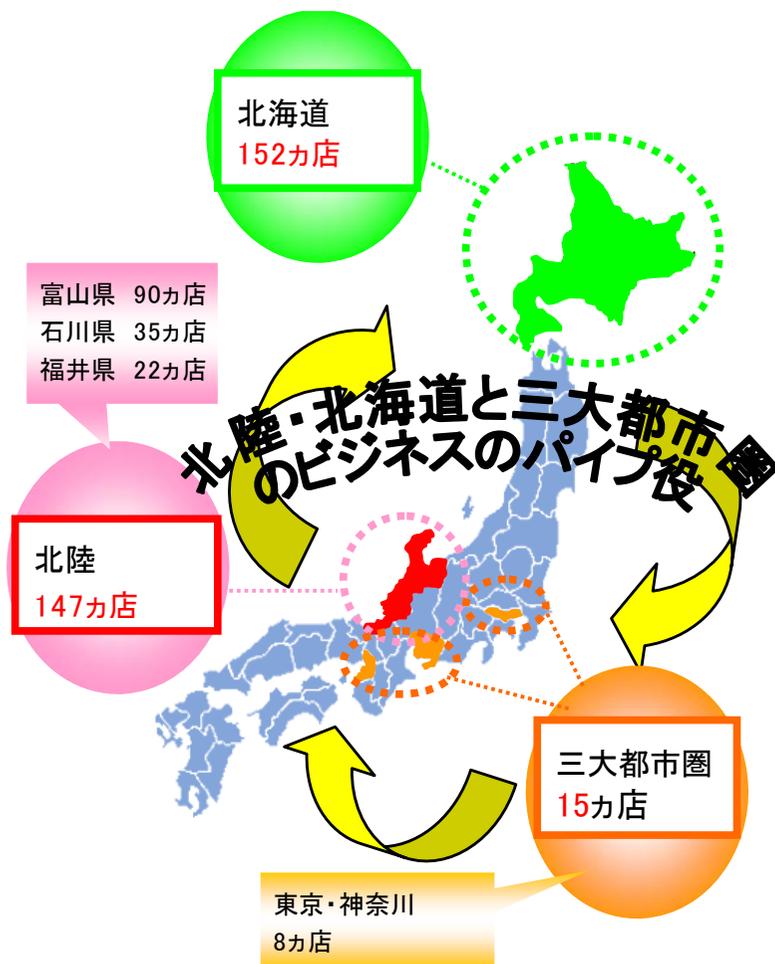
北海道銀行

- ・「8大疾病保障」「全国保証(株)保証」住宅ローンの取扱
- ・「カーボンオフセット付環境配慮型住宅ローン」を限定発売(08年7月)
- ・24時間受付、年中無休・非来店型の無担保カードローン「ラビット」、自行ATMで契約できる「ATMカードローン」、「道銀ベストフリーローン」の提供

ハウスメーカーとの連携強化

- ・ハウスメーカー営業担当者との紐帯強化
「ほくぎんドリーム会(5,080名)」、「ほくぎんリフォーム倶楽部(237先)」(08/9末)
営業担当者との交流会開催(08年6月札幌開催約200名参加、08年10月帯広開催約100名参加)

広域ネットワークにより他に類のないビジネスモデル



ビジネスマッチングの取り組み

08年3月 物産セレクション2008 in TOYAMA

7月の東海北陸自動車道全線開通に向け、北陸3県と岐阜県の特産品の販売・観光PRを行う。地域の魅力を発信し、自治体・企業との相互交流もはかられた。

08年6月 ビジネスサミット2008 in 名古屋

大垣共立銀行との共催により、約800件の活発な商談が行われた。

08年8月 北海道「食」商談会 in 十勝

道内外のバイヤー、食品加工・外食産業の経営者、仕入担当者の方々をお招きし、個別商談会・セミナー・農業生産法人の生産現場訪問を実施。

08年9月 第5回 北海道の「食」特別商談会

道内の食品・飲料メーカーの販路拡大支援のため北海道と共催。全国の流通関係経営者・バイヤー約300名が来場。個別商談会では320件の商談が行われた。

ビジネスマッチングの成果

<2行合算>

(件)

	06年度	07年度	08/上
マッチング件数	2,549	2,605	1,098
うち販路拡大	1,900	1,925	751
うち不動産情報	649	680	347

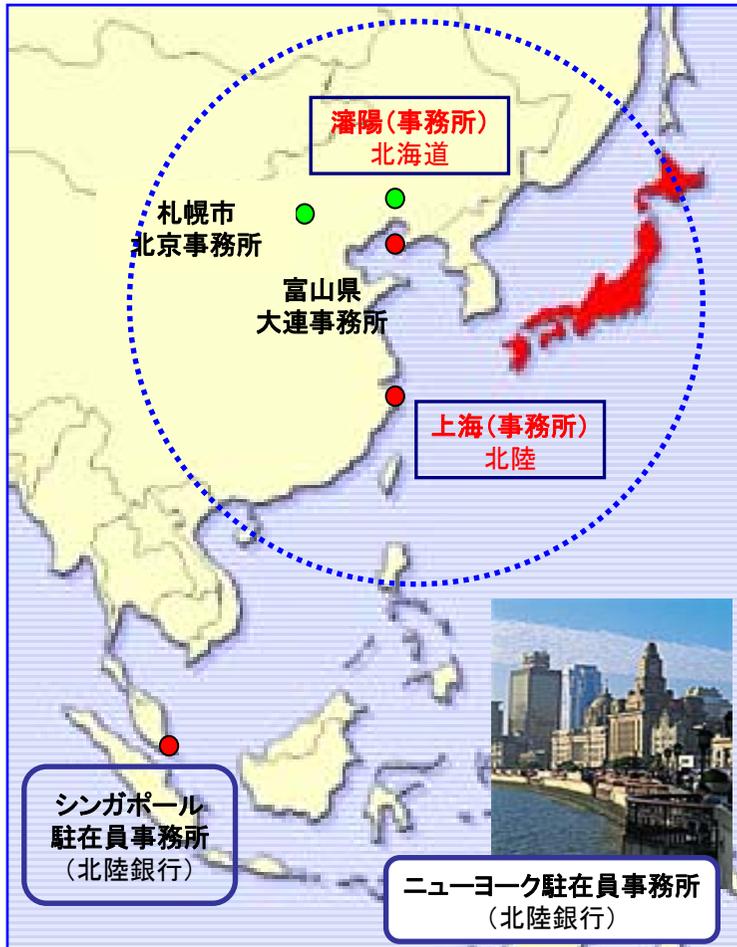
(億円)

融資実行額	304	252	312
うち新規融資	140	178	108

(億円)

私募債発行	34	14	12
不良債権回収	60	38	20

環日本海・東南アジアに地銀随一のネットワーク



今後の予定

ロンドン駐在員事務所
(北陸銀行)

ロシア・ユジノサハリンスク
駐在員事務所
(北海道銀行)

商談会開催

08年7月 「全国地銀合同商談会 in上海」
(地銀12行共催)
08年7月 「ほくほくFG商談会 in大連」
(FG取引先9社と大連近郊中国企業50社が商談)
08年10月「2008ビジネスマッチング in瀋陽」
(札幌市・商工会議所と共催。道内企業16社が出席。)

海外の行政機関との協定

【ほくほくFG】 上海市・遼寧省・広東省
【北陸銀行】 大連市・ベトナム政府
蘇州市
【北海道銀行】 瀋陽市・長春市・ハルビン

セミナー開催

08年6月 「イスラム金融セミナー」開催
08年7月 「中国でものを売る」開催
08年9月 「ベトナムセミナー」開催

外銀等との提携

タイ・カシコン銀行
スタンダードチャーター銀行
インドステイト銀行
みずほコーポレート銀行
横浜銀行 (3行海外情報ネットワーク)

お取引先企業の会員組織(08/9現在)

ほくりく長城会 992社
ほっかいどう長城会 261社
上海長城会 160社
ほくほくASEAN会 150社

サポート業務

現地視察

パートナー
探し

工場・子会社
立ち上げ

当局許認可申請
現地法・税制対応

貿易手続

口座開設
資金調達

現地情報交換

駐在職員
取引支援

2009年3月までに
公的資金(残り599億円)
の返済目処をつける。
⇒ 返済後の
連結Tier1比率 6%
連結自己資本比率 9%
を目指す。

公的資金の内容(2008年9月末現在)

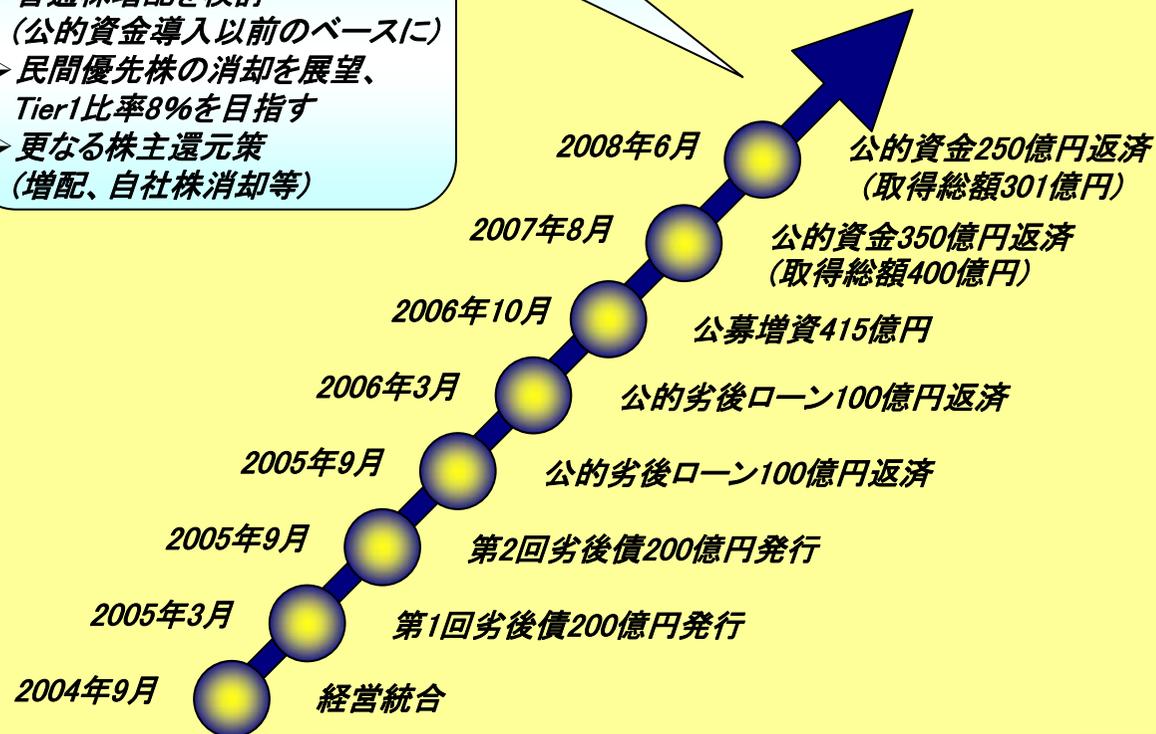
種類	第1回第1種優先株式	第1回第4種優先株式
発行株数	50 百万株	61.4 百万株
発行価額	1株につき500円	1株につき570円
残高	250 億円	349 億 98 百万円
優先配当金(優先配当率)	7円70銭(1.54%)	6円62銭(1.16%)
取得価額	314円40銭 取得請求期間中、毎年7月31 日の時価(注)で修正	313円90銭 取得請求期間中、毎年8月1 日の時価(注)で修正
一斉取得日	2010年7月30日	2010年8月1日

(注)当該日に先立つ45取引日目に始まる30取引日の東京証券取引所における普通株式終値の平均値

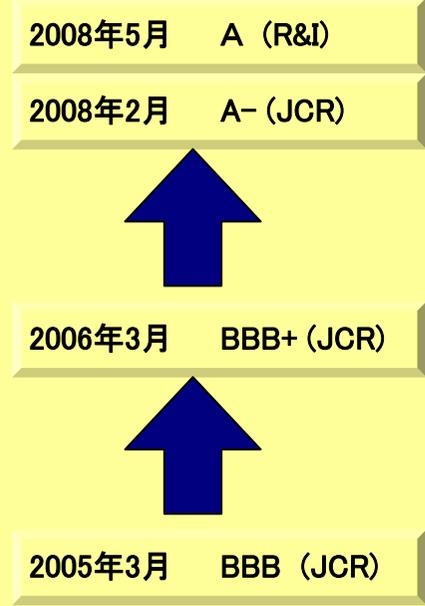
公的資金返済後は、

- 普通株増配を検討
(公的資金導入以前のベースに)
- 民間優先株の消却を展望、
Tier1比率8%を目指す
- 更なる株主還元策
(増配、自社株消却等)

統合後のオペレーション



ほくほくFG格付



本件に係る照会先

株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ
企画グループ(担当:東田)

TEL:076-423-7331

FAX:076-423-9545

E-MAIL:honsha2@hokuhoku-fg.co.jp

<http://www.hokuhoku-fg.co.jp/>

事前に株式会社ほくほくフィナンシャルグループの許可を書面で得ることなく、本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境等の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。